

香港株式市場フラッシュ

2025年の指数構成銘柄における騰落率上位銘柄

リサーチ部 笹木和弘

Tel: 03-3666-6980

E-mail: kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2026年1月14日号(1月14日作成)

”2025年の騰落率上位銘柄について”

2025年の香港株式市場を振り返ってみたい。ハンセン指数またはハンセンテック指数構成銘柄(全100銘柄)について年間騰落率の上位30銘柄を見ると、以下の点が注目される。

第1に、中国の半導体受託生産最大手の**中芯国際集成电路製造[SMIC](981香港)**と2位の**華虹半導体[ファホン・セミコンダクター](1347香港)**が上位に位置する。中国政府の指導を受けて中国企業が国産製品の購入を増やしたことを背景に、それぞれ半導体ウェハー出荷量が伸長した。2026年になって以降、新興AI(人工知能)の**ミニマックス・グループ(100香港)**が新規上場した他、米エヌビディアのAI半導体に対応しようとする中国国内の有力なGPU(画像半導体)スタートアップである4社を指す「中国GP四小龍」の躍進が期待される。四小龍のうち**ムーア・スレッズ(688795上海)**と**上海ビレンテクノロジー(6082香港)**の2社は上場している。

第2に、大手製薬、特殊・ジェネリック医薬品、食品・薬店などを含むヘルスケア関連銘柄が30銘柄中8銘柄を占めた。バイオ医薬品は中国政府が2015年に打ち出した国家プロジェクト「中国製造2025」で対象に指定された主要分野の一つであることに加え、患者数が多いことから治験を進めやすく、医薬品を開発しやすいメリットを生かし中国製薬企業と海外大手企業との提携契約数が増加傾向だ。

第3に、貴金属や非鉄金属の国際市況が堅調に推移したことを受け、大手アルミメーカー**中国宏橋集団[チャイナ・ホンチャオ・グループ](1378香港)**と大手金鉱会社の**紫金鉱業集団[ズージン・マイニング・グループ](2899香港)**がそれぞれ年間騰落率の2位と3位を占めた。金など貴金属に関連した宝飾品販売最大手の**周大福珠寶集団[チャウワフックジュエリー・グループ](1929香港)**は垂直統合型事業モデルが強みを発揮した。

第4に、オンライン市場やビデオゲーム、インターネットメディアサービス、アプリケーション・ソフトウェアを含むIT関連は30銘柄中7銘柄を占めた。AI(人工知能)相場が半導体やデータセンター等のハード・インフラから実際のAI活用に市場の関心が移行すれば、この領域の銘柄のパフォーマンスがより改善してくることが見込まれる。また、米エヌビディアが国際テクノロジー見本市「CES 2026」で自動運転向けオープンAIモデルを発表したこともあり、**地平線ロボット[ホライズン・ロボティクス](9660香港)**のような自動運転技術のプロバイダーは2026年に躍進する可能性がある。

第5に、不動産不況の中でも、**恒隆地産[ハンロン・プロパティーズ](101香港)**はホテル事業の下支えにより、**China Resources Mixc Lifestyle Services Ltd(1209香港)**は不動産管理サービスが好調により株価が堅調に推移。今後の動向が注目される。

2025年のハンセン指数またはハンセンテック指数構成銘柄(全100銘柄)における年間騰落率上位30銘柄

騰落率順位	銘柄名	コード	騰落率(%)	予想PER(倍)	予想配当利回り(%)	業種
1	華虹半導体[ファホン・セミコンダクター]	1347	243	255.5	-	半導体製造
2	中国宏橋集団[チャイナ・ホンチャオ・グループ]	1378	197	11.8	2.79	非鉄金属
3	紫金鉱業集団[ズージン・マイニング・グループ]	2899	159	18.5	1.31	貴金属
4	地平線ロボット[ホライズン・ロボティクス]	9660	141	-	-	ITサービス
5	中芯国際集成电路製造 [SMIC]	981	125	111.2	-	半導体製造
6	Hansoh Pharmaceutical Group Co Ltd	3692	111	46.2	0.84	特殊ジェネリック医薬品
7	Pop Mart International Group Ltd	9992	110	18.1	0.47	一般卸売
8	信达生物製薬[イノベント・バイオロジクス]	1801	108	134.8	-	バイオテクノロジー
9	JD Health International Inc (京東健康)	6618	98	33.8	-	食品・薬店
10	中国生物製薬 [シノ・バイオファーマシューティカル]	1177	96	23.7	1.26	大手製薬
11	中国人寿保険 [チャイナ・ライフ・インシュアランス]	2628	94	5.3	2.28	生命保険
12	周大福珠寶集団[チャウワフックジュエリー・グループ]	1929	92	16.1	4	宝飾・時計店
13	石薬集団 (CPSC Pharmaceutical Group)	1093	81	20.5	2.44	特殊ジェネリック医薬品
14	薬明生物技術[ウーシー・バイオロジクス・ケイマン]	2269	79	31.2	-	ヘルスケアサービス
15	無錫薬明康徳新薬開発[ウーシー・アプテック]	2359	78	19.6	0.32	ヘルスケアサービス
16	アリババ・グループ・ホールディング	9988	75	27.7	0.63	オンライン市場
17	恒生銀行(中国)	11	71	21.3	4.6	銀行
18	HSBCホールディングス	5	71	11.5	4.04	総合銀行
19	小鹏汽車	9868	70	-	-	自動車
20	中国銀行(香港) [BOCホンコン]	2388	68	10.7	2.92	銀行
21	網易 [ネットイース]	9999	59	16.3	2.13	ビデオゲーム
22	百度[バイドゥ]	9888	59	20.3	-	インターネットメディアサービス
23	Tencent Music Entertainment Group	1698	58	19.3	1.02	インターネットメディアサービス
24	万洲国際[WHグループ]	288	58	9.1	6.97	加工食品
25	金蝶国際軟件集団 [キングディー・Int'lソフトウェア]	268	56	403.7	-	アプリケーション・ソフトウェア
26	Kuaishou Technology(快手)	1024	55	15.4	-	インターネットメディアサービス
27	China Resources Mixc Lifestyle Services Ltd	1209	53	22.2	2.9	不動産サービス
28	阿里健康信息技術[アリババヘルス・インフォメーション・テクノロジー]	241	52	40.3	-	食品・薬店
29	恒隆地産 [ハンロン・プロパティーズ]	101	50	14.9	5.51	総合不動産
30	中国平安保険(集団) [ピアン・インシュアランス]	2318	49	7.5	4.04	生命保険

※予想PER、予想配当利回りは1/13終値時点

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

ハンセン指数またはハンセンテック指数構成銘柄(全100銘柄)における終値の昨年末騰落率

基準日: 20260113

順位	2025年末騰落率・上位10銘柄 (%)	前回順位	
1	阿里健康信息技術[アリババヘルス・インフォメーション・テクノロジー]	29.5	-
2	ピリピリ	27.2	-
3	薬明生物技術[ウーシー・バイオロジクス・ケイマン]	26.5	-
4	金蝶国際軟件集団 [キングディー・Int'lソフトウェア]	23.3	-
5	Kuaishou Technology(快手)	22.7	-
6	無錫薬明康徳新薬開発[ウーシー・アプテック]	21.6	-
7	JD Health International Inc (京東健康)	21.4	-
8	華虹半導体[ファホン・セミコンダクター]	20.7	-
9	中国人寿保険 [チャイナ・ライフ・インシュアランス]	20.5	-
10	信达生物製薬[イノベント・バイオロジクス]	17.2	-

順位	2025年末騰落率・下位10銘柄 (%)	前回順位	
100	蔚来汽車[ニオ]	-7.9	-
99	金沙中国 [サンズ・チャイナ]	-5.5	-
98	招商银行	-4.6	-
97	吉利汽車控股[ジューリー・オートモービル・HDS]	-4.1	-
96	小米集団[シャオミ]	-3.4	-
95	聯想集団 [レノボ・グループ]	-3.3	-
94	恒安国際集団[ハンアン・インターナショナル・G]	-2.7	-
93	中国石油天然気 [ペトロチャイナ]	-1.9	-
92	中国電信 [チャイナ・テレコム]	-1.3	-
91	九龍倉置業地産投資 [ワフ・リアルエステート・インベストメント]	-1.1	-

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

【2026年1月: 中国主要経済指標】

- 12月27日(土)
 - ・1-11月工業利益<前年同月比>: 前回+1.9%、結果+0.1%
- 12月31日(水)
 - ・12月製造業購買担当者景気指数(PMI): 前回49.2、結果50.1
 - ・12月非製造業購買担当者景気指数(PMI): 前回49.5、結果50.2
 - ・12月(RatingDog) 製造業PMI: 前回49.9、結果50.1
- 1月5日(月)
 - ・12月(RatingDog) サービス部門PMI: 前回52.1、結果52.0
- 1月7日(水)
 - ・12月外貨準備高: 前回3.346兆USD、結果3.357兆USD
- 1月14日(水)
 - ・12月貿易収支: 前回+1116.8億USD、結果+1141.4億USD
 - ・12月輸出<前年同期比>: 前回+5.9%、結果+6.6%
 - ・12月輸入<前年同期比>: 前回+1.9%、結果+5.7%
- 1月14日(水)~15日(木)
 - ・12月資金調達総額: 前回33.39兆元
 - ・12月新規人民元建て融資: 前回15.36兆元
 - ・12月マネーサプライM2<前年同月比>: 前回+8.0%
 - ・12月対外直接投資<前年同月比>: 前回▲7.5%
- 1月19日(月)
 - ・4Q(10-12月期) GDP<前年同月比>: 前回+4.8%
 - ・12月小売売上高<前年同月比>: 前回+1.3%
 - ・12月鉱工業生産<前年同月比>: 前回+4.8%
 - ・1-12月不動産投資<前年同期比>: 前回▲15.9%
 - ・1-12月固定資産投資<前年同期比>: 前回▲2.6%
 - ・12月住宅販売面積<前年同月比>: 前回▲11.2%
 - ・12月新築住宅価格<前月比>: 前回▲0.39%
 - ・12月調査失業率<前年同月比>: 前回5.1%
- 1月20日(火)
 - ・1年ローン・プライムレート: 前回3.00%
 - ・5年ローン・プライムレート: 前回3.50%

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会認定アナリスト、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考としてレポートの作成者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害について、フィリップ証券も、当レポートの作成者も、責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載することを禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく表示>

・フィリップ証券または本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。